



「よくなる！」新聞 2025年 1月

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。毎年毎年、来られる患者さんの要望を聞きながら出来ることを増やす。工夫と必要な技術を磨きつけていました。特に昨年学び始めた内容が今までやってきたことと相乗効果を発揮して、患者さんの満足度が増したようです。いい流れが続くように頑張ってくださいね！

LINEの予約 試行錯誤

並ばなくて済むように予約サイトというものがあります。飲食店やチケット販売、スマホの購入…。それだけ予約システムを作っている会社も多くあります。あいは健整院にあった予約システムを導入するべく試行錯誤しております。患者さんにも使いやすい **LINEの予約システムは一月の半ばに公開** 予定です。

無理に病気を見つけないのが『幸齢者』の条件

週刊誌の見出しを読んでいたら、和田秀樹医師が『幸齢者』の条件を紹介していました。高齢の医師のなかに、たくさん薬を飲む人はほぼいないといひます。薬の副作用の恐ろしさをしてしているからです。5種類以上の薬を飲むとふらつきや転倒のリスクが高まるといひます。

一度入院すると、さまざまな場所を念入りに検査されることが良くあります。一定以上の年齢ならば何かしらの潜在的な問題があるのが通常です。放っておいたら平均寿命を超えて問題が顕在化しないこともあるでしょう。病気が発見されることで、手厚い治療を受け始めることにもなります。病人であることを思い知らされることも大変なことです。**見つからない方が幸せなのかもしれません。** 早期発見も大事ですが、年末に考えさせられたお話でした。

これぞ幸せなこと

会員さんを施術してるところたまたま手の施術していたら、指の骨折の跡とばね指になっていることに気が付きました。80歳を超えても息子さんのお店のサラダの仕込みを早朝からやっているといひます。「お皿をおとさなければいいな。」「いや～手が楽になるならとってもうれしい！」「右手のこの子はこれでもすごく頑張ってくれているのよ。」「手を治す来年の目標が一つ増えた！」「手が少しでもよくなるなら幸せですわ」私が手の施術をしながら、前向きな言葉を連発します。つらい中に希望を見出すのが人生の達人だと患者さんに教えられる。

98%のひとは、からだのつらい場所をうらめしく感じています。「この場所さえ痛くなければ…。」逆の発想で「**こんなに大変な状況で私のからだ 頑張ってくれて本当にありがとう！**」と思えたら、地獄と天国が逆転する位に変化をし始めます。物事のとらえかたでからだも劇的に変わりだします。

元旦の教訓

甲子園の浜で去年の凧をあげたら秒で支柱が折れてしまいました。プラスチックが劣化していたみたいです。気を取り直してコーナンに行くと奇跡的に開いていて、凧売り場も充実していました。その中で段違いに高価な UFO の凧が気になりました。なんかすごそう！それとアンパンマンの連だこを次女が購入して甲子園浜に再び向かいました。長男が UFO の凧をあげている間に連だこが揚がるように次女の手伝いをしていました。長男はすごく高く揚げています。なんか嫌な予感！次の瞬間、凧は学校の校舎を超えて高く高く舞い上がって行きました。長男は糸を目いっぱい出したと言っていました。僕が2年前にやった同じ失敗をしています。ちゃんと伝えなかったことが悔やまれます。

元旦の教訓！注意すれば惨劇は回避できる。元旦の凧あげから学びました。

大切な方をご紹介します。心を込めて施術いたします。

からだの手入れの重要さを娘から学びました。 Yさん談

良くなってもらいたいから知人に教えてあげました。 Mさん談

大切なひとには心を込めて整体します。紹介された方初見料 2000円引き

あいは院の駐車場は2台です。東へ100Mと整体院の前に一台

兵庫県西宮市高松町 18-1 阪急西宮北口駅 東出口から徒歩 3分

休院日 日曜日、祝日 ☎ 0798-66-0099